

2026 年度 第 1 回 鋼材規格三者委員会 議事次第

1. 日 時： 2026 年 7 月 30 日（木） 14:00～17:00
2. 場 所： 対面（鉄鋼会館 7 階 701 号室）＋ Web 会議（Microsoft Teams）
3. 議事スケジュール
- 3.1 資料確認及び事務連絡 (松本) 14:00～14:10
- 3.2 委員長挨拶 14:10～14:15
- 3.3 議題
- (1) 報告事項 14:15～14:30
- ①資料 1-1 2026 年度 第 1 回鋼材規格三者委員会名簿 (松本)
- ②資料 1-2 2025 年度 第 3 回議事録 (松本)
- ③資料 1-3 2025 年度事業報告及び 2026 年度事業計画 (越川)
- (2) JIS 規格審議 14:30～16:40
- <改正>
- ①資料 2 JIS G 0561 鋼の焼入性試験方法（一端焼入方法） (齊藤)
- ②資料 3 JIS G 3124 中・常温圧力容器用高強度鋼鋼板 (山本)
- ③資料 4 JIS G 3199 鋼板，平鋼及び形鋼の厚さ方向特性 (山本)
- ④資料 5 JIS G 3457 配管用アーク溶接炭素鋼鋼管 (松本)
- ⑤資料 6 JIS G 3458 配管用合金鋼鋼管 (松本)
- ⑥資料 7 JIS G 3478 一般機械構造用炭素鋼鋼管 (松本)
- ⑦資料 8 JIS G 3479 焼入性を保証した機械構造用鋼管 (松本)
- ⑧資料 9 JIS G 3507-1 冷間圧造用炭素鋼－第 1 部：線材 (玉田)
- ⑨資料 10 JIS G 3508-1 冷間圧造用ボロン鋼－第 1 部：線材 (玉田)
- ⑩資料 11 JIS G 3509-1 冷間圧造用合金鋼－第 1 部 線材 (玉田)
- ⑪資料 12 JIS Z 2276 金属材料の引張りラクセーション試験方法 (齊藤)
- <追補改正>
- ⑫資料 13 JIS G 3303 ぶりき及びぶりき原板 (田谷)
- ⑬資料 14 JIS G 3315 ティンフリースチール (田谷)
- <制定>
- ⑭資料 15 JIS G 1213-1 鉄及び鋼－マンガン定量方法－第 1 部：ペルオキシ二硫酸アンモニウム酸化しゅう酸ナトリウム・過マンガン酸カリウム逆滴定法 (井田)
- ⑮資料 16 JIS G 1213-2 鉄及び鋼－マンガン定量方法
－第 2 部：過マンガン酸吸光光度法 (井田)
- ⑯資料 17 JIS G 1224-1 鉄及び鋼－アルミニウム定量方法－第 1 部：8-キノリノール沈殿分離
臭素酸カリウム・チオ硫酸ナトリウム逆滴定法 (井田)
- ⑰資料 18 JIS G 1224-2 鉄及び鋼－アルミニウム定量方法
－第 2 部：鉄分離クロムアズロール S 吸光光度法 (井田)
- <廃止>
- ⑱資料 19 JIS G 1213 鉄及び鋼－マンガン定量方法 (井田)
- ⑲資料 20 JIS G 1224 鉄及び鋼－アルミニウム定量方法 (井田)
- (3) その他 16:40～17:00
- ①資料 21 ISO/TC 17 活動状況 (玉田)
- ②2026 年度鋼材規格三者委員会（予定） 2026 年 12 月 18 日（金）午後
なお、事前調査表及び定期見直し調査票は、事前書面審議予定